

題字：慈雲老大師（円覚寺派前管長）

■編集・発行／神奈川骨髓移植を考える会（略称：BMT 神奈川）

〒254-0042 神奈川県平塚市明石町 24-25-309 黒部設計事務所内 発行責任者／村上忠雄

TEL:090-4713-7300 FAX:0463-25-1383 <https://www.bmtkanagawa.com/> E-mail:bmtnoniji@yahoo.co.jp

■日本骨髓バンク <http://www.jmdp.or.jp> ■全国骨髓バンク推進連絡協議会 <http://www.marow.or.jp>

令和 2 年度 BMT 神奈川総会のご報告

～コロナに負けない、設立 30 周年の決意！～



新型コロナウイルスの影響により例年通りの対面による開催が難しいため、今年度の総会は議案書を郵送し、ハガキにより賛否の議決をする形式で行いました。またトライアルで6月28日15:00から、ZOOMによる総会形式の会を開催しました。

黒部事務局長から「総会資料を会員 92 名に郵送し、52 名から回答があり、承認 51 名、未記入 1 名、よって総会は成立し、議案（令和元年度事業報告・会計報告、令和 2 年度役員・事業計画・予算、個人情報取り扱い規定）はすべて承認されました」と報告がありました。

村上会長から「当会は今年 6 月に“設立 30 周年”を迎えました。骨髓バンクの普及啓発、ドナー登録会、患者及び患者家族支援などの活動を続け大きな成果を上げました。宿泊での記念事業など計画を進めていましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴いすべての活動は休止もしくは延期となりました。現在は一部の活動は再開しました」と話がありました。

現在ドナー登録会では、①参加当日は検温し体調不良ならキャンセル OK、②マスクの着用は必須、説明する時はフェイスシールドやアクリル板で飛沫防止、③使用の都度備品と手指の消毒など、細心の注意をすることになりました。毎月 3 か所の献血ルーム登録会は、定期開催から不定期の平日に再開することになりました。その他の各コンサート、患者サロンなどは可能な方法を探しながら活動を開始します。基金 21 の事業として広報活動用の動画作成などを強化し、今後の企業や学校への訪問に備えます。

令和 2 年度の役員に、星野智子、原子八千代が新しく加わりました。質疑応答のあと 22 名が参加した ZOOM 総会は無事終了しました。

＝会計報告は P4 に掲載します

（中島）

令和 2 年度役員（○＝部会長）

会長	村上忠雄
副会長	黒部光司/岩崎眞一郎/齋藤敏雄/中島恵子 小石川知子/小澤やす子/原子八千代/星野智子
事務局長	黒部光司
会計	小澤やす子
監事	山田晶久/齋藤宗憲
ドナー登録・普及啓発部	○岩崎眞一郎 小石川知子/星野智子
財務部	○岩崎眞一郎
患者・患者家族サポート部	○齋藤敏雄/原子八千代
広報部	○中島恵子/原子八千代
厚木支部長	角田勇 / 川崎支部長 高橋真知子

【顧問】

加藤俊一先生	元東海大学医学部付属病院
金森平和先生	神奈川県立がんセンター
松崎道男先生	松崎内科クリニック
矢部普正先生	東海大学医学部付属病院
藤澤 信先生	横浜市立大学附属市民総合医療センター
和氣 敦先生	国家公務員共済組合虎ノ門病院分院



〈ZOOM 総会のスクリーンショット〉



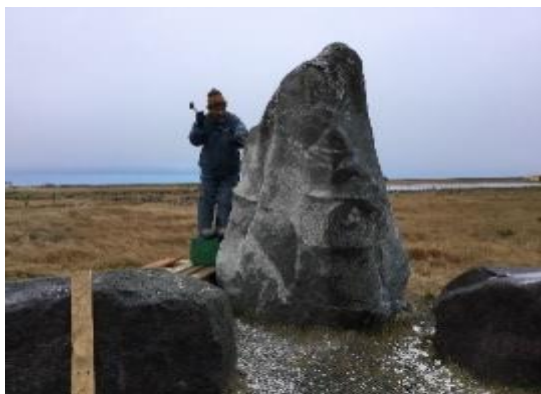
vol.1



ところが、この新型コロナ禍で毎日家族と一緒に過ごしていると、信念が揺らぐ瞬間もあります。今までと同じ仕事ができず一日中家にいるこんな姿を見せるのもなんだなあ・・・と気持ちが下がることもありますね。

『発症前と今で大きく変わったと感じるところは』

仕事と人付き合いでしょうか。つまりは人生の大半が影響を受けたと思っています。



ザッキーさんにとって地球がアトリエ

私は石の彫刻を生業としていますが、長期に渡ってひとつのものを作り上げるため、とても根を詰めて作業をしてきました。発症後はそれを控え、1日で仕事が完結するように心がけています。

それと人付き合いですが、免疫抑制剤を飲み続けていて免疫力が低いため感染症にかかりやすく、ただ風邪をひくだけでも内臓機能が悪化することがあるので、退院後は、新型コロナの感染拡大以前から行動を自粛し、できるだけ外出を控えています。

最近はオンラインでの繋がりが注目されていますが、それすらリアルな生活が充実している人の集まりのような気がして、馴染みにくいものがあります。

『彫る素材がなぜ「石」？』



素材との「相性」でしょうか。彫り直しがきかないというところが一番の魅力かもしれません。たとえ彫りすぎたとしても後戻りができない。そこからまた立て直して彫り進めていくという、

シンプルな積み重ねのできる面白さがあります。画像を確認しながら何度でも撮り直しができるデジタルカメラと、一発勝負のフィルムカメラのような違いはあるかもしれませんね。

『ご家族へのおもい』

私は20代半ばで父親を亡くしているため、勝手に育ってきたような顔をして親の思いを深く考えずに過ごしてきたところがあります。自分が親になった今、病気にもなりましたが、それでもまだ小さい子どもたちのために、あ

と10年20年は生きたいです。当会のマスコットキャラクターに認定していただいたBMくんとTKちゃんは、我が家の子どもたちをイメージして描きました。



このインタビューを通じて気づいたことですが、病人を抱えた家族がどんな思いでいるのかということまで深く考えたことはなかったので、そこはこれから改めたいと思います。

『医療者のかたたちへ、いま伝えたいこと』

医師も看護師さんも、本当に大変なお仕事だと思います。特に今は新型コロナへの感染の危険と隣り合わせで頑張っている。「ありがとうございます」という言葉では軽すぎる気がして、他に何か・・・と思うものの、言葉になりません。

入院中、同室のご高齢の患者さんのお世話をする看護師さんたちの言葉が、まるで身内のように優しくて今でも忘れられません。

『いまこの瞬間にも病氣と闘っている多くのかたへ』

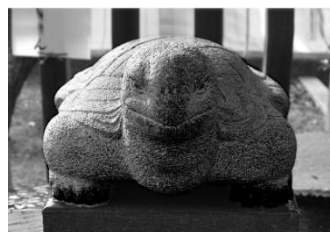
医療講演会でもよく聞く言葉ですが、血液疾患の患者さんは自分の病気のことをできる限り勉強した方がいいと思います。助けていただいた命、新型コロナウイルスから逃げて生き延びましょう。みなさんが頑張っていることは周囲にきっと伝わっています。

【インタビュー後記】 新型コロナの感染拡大が少し落ち着いた6月中旬。波の音を聞きながらお話をできたというご希望でしたが、危険を避けるためZOOMでのリモートインタビューを決行。初めてのことでお互い緊張の連続でしたが無事に終えることができました。

終始、言葉を選びながら丁寧に話すザッキーさん。言葉にはお人柄が現れるということを改めて感じた日でした。ザッキーさん、長時間本当にありがとうございました。

今では会のホームページやイベントチラシなどでおなじみのマスコットキャラクター「BMくんとTKちゃん」考案の裏に、ザッキーさんのそんなおもいが込められていることを初めて知り、胸が熱くなりました。

過日、石彫が納めてあると聞いた藤沢市の神社へ行ってみました。この原稿を書き上げる前に、自分の目でどうしても見ておきたいものがあつたからです。



鳥居をくぐった左側の手水舎で、どっしりと安定感のある、丸みを帯びた亀さんが少し口角を上げ、静かに迎えてくれましたよ。

原子

BMT 神奈川 令和元年度収支決算報告(令和元年 6 月 1 日～令和2年 5 月 31 日)

<収入の部>

項目	R 元年度決算	R2 年度予算
会費	260,000	290,000
寄付金	148,440	600,000
募金	0	100,000
事業収入	0	800,000
販売収入	99,000	100,000
雑収入	191,006	120,691
小計	698,446	2,010,691
前年度繰越金	2,469,309	2,469,309
合計	3,167,755	4,480,000

<支出の部>

単位：円

綱目	R 元年度決算	R2 年度予算
事業費	274,336	1,00,000
会議費	68,112	100,000
全国協関連	120,000	150,000
通信費	183,335	150,000
広報・印刷費	48,620	100,000
物品購入費	202,088	200,000
事務用品費	38,206	100,000
事務局費	170,000	170,000
交際・雑費	2,160	10,000
寄付金	110,000	110,000
予備費	0	2,390,000
小計	1,216,857	4,480,000
次年度繰越金	1,950,898	
合計	3,167,775	4,480,000

※神奈川県から受託した「基金 2 1」の当会収支報告書へ、寄付 345,238 円、募金 94,999 円を計上しました。
※円覚寺コンサートの中止のため事業収入はありません。

◆登録会実施結果

実施月	開催場所(開催日)	登録/説明
3 月	海老名市役所(3/26) 市光工業株式会社 (3/27) 小田原ダイナシティイースト(3/28)	4/7 4/11 9/10
4 月	センター北駅前(4/5) ノジマモール横須賀店前(4/5)	5/8 6/8
6 月	防衛大学校 (6/8, 6/9, 6/10) 戸塚区役所(6/9) イトーヨーカ堂立場駅前店(6/21)	24/41 6/8 21/23
7 月	川崎市役所(7/2, 7/3) JA さがみ茅ヶ崎支店(7/6) 横須賀中央駅前 (7/18) 海老名市役所(7/21) JA さがみ茅ヶ崎支店 (7/23) 横須賀中央駅前 (7/23,24,25) 横浜市役所(7/28)	14/19 8/8 7/13 3/3 9/9 24/30 19/21

◆ご寄付 & 募金のご報告◆

みなさまありがとうございました

岡本 恭子 様	10,000 円
笠原 光子 様	2,000 円
高橋 道子 様	10,000 円
小笠原 清江 様	2,000 円
渡辺 孝一 様	10,000 円
匿名	100,000 円
加藤 政子 様	20,812 円
グローバールフレンズ 様	10,000 円
高橋 真知子 様	3,000 円
11/9 かながわ血液がんフォーラム寄付金	350 円
イエローシートキャンペーン(還付金)	33,300 円

◆献血ルーム登録数集計 (R2 年 3 月～R2 年 7 月 9 回)

※登録会開催日が不定期になりました

(登録数/説明数)

	かわさき ルフロ (3 回)	横浜駅東口 クロスポート (3 回)	横浜 Leaf (3 回)
合計	36/42	23/31	28/35
累計(27/5～)	553/690	627/825	263/321

◆日本骨髄バンクの現況 (R2 年 6 月末現在)

骨髄バンクデータ集より	全国	神奈川県
ドナー登録者数	527,482	24,897
患者登録者数	1,851*	66
移植実施数	24,477*	1,614

※海外を含む

私たちの活動は善意のご寄付で支えられています。
ご協力をお願いいたします。

++ 寄付の振込先 ++

◎ ゆうちょ銀行から

郵便振替口座：00230-8-55751

加入者：神奈川骨髄移植を考える会

◎ 銀行からゆうちょ銀行へ振り込む場合

支店：〇二九(ゼロニキュウ)支店

当座 0055751

口座名：神奈川骨髄移植を考える会

本紙に掲載されている個人名や金額につきましては
ご本人の承諾をいただいております。

== 編集後記 ==

◆当会の会員へインタビューする連載(P2,3)がはじまりました。病気と闘う仲間同士にしかわからない視点でお聞きします。◆コロナ禍後、私たちは“新しいドナー登録会”として活動を再開しました。状況を見ながら最善の方法を模索し、今後も活動を継続します。(な)

ビル建物総合管理・施設警備
有限会社 白朝サービス社

神奈川県横須賀市汐入町 4-28

TEL : 046-825-7180 FAX : 046-825-7163